

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

解禁！ Going

たいへんな今を発信していきます。まだ踏ん張り時です。あともう少し、粘りましょう！。

2011 年 08 月 12 日(金) 01 時 06 分 39 秒

<http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-11081564599.html>

こんにちは、キャナです！
おひさしぶりです。

今日はコンサートの情報が解禁になりましたので、お知らせを^^

私たち、MJCアンサンブルは……

ゴスペラーズさんとコンサートをすることになりました

場所は地元の南相馬です！

場所は南相馬市立鹿島中学校

開場は 17:30

開演は 18:00 です。

入場無料ですが、地元の方のみとなります。

私はMJC設立当初からいるのですが、私たちが、まさかここまで来るとは全然思っていませんでした。

ここまでこうして来れたのも、応援してくださった方々や、支援をしてくださった皆さんのおかげです。

本当にありがとうございます。

本番では、頑張ります！

#####

南相馬市から11月14日月朝 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を運営し

ています。新鮮な話題をお届け！ 2011-11-14 05:23:32
<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/2d4f28e634bcb2358ad61e0d17071ff4>

『仕事、住まい、お金、心』パート1

何か出来る事はありますか？何が必要ですか？どうしてほしいですか？他の地域の方達から聞かれることがあります、何が必要でしょうか、当たり前のことですが放射能を無くして欲しいということが一番してほしい事ですが、それ以外を考えると、仕事、住まい、お金、心、ということがキーワードになると思います。

ありがたい事に、私には、仕事はあります、住まいもあります、心配なのはこのままお店の営業が経営していけるのかが気がかりです、先が読めない事が辛いですね、昨年の実績が当てにならない状況ですから、今は銀行の借入金を返済猶予していただいているのですが、半年だけなので来年になったらまた考えなければなりません、経営していろいろな問題や悩みが出てきますが、解決する方法はひとつです、(売上げがすべてを解決する)すべての経営者がそう考えています、商圈が小さくなり拡大が見込めないこの町でこれからどう経営していけるのか、いくのならどんなやり方、方法があるのか、日々考えてはいますが、今まで以上のストレスですね、今までの経験やノウハウが役立たないような商環境になっていますから。

#####

南相馬市から11月14日夜

2011-11-14 19:27:26

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/a3d31da060ebeb34ae9202c0a8ba068>

『ボランティア』の皆さんに感謝です

サイヤのお客さん、多くのボランティアらしき方たちが来店されます。ありがたい事です。

通常のお客さんだけでは、お店が持ちません、かろうじて何とか営業できるのもこうした方たちや復興の作業員らしき方たちが買い物に来ていただけるからです。

南相馬市の住民が減っている以上、なんとか他の地域の方たちに来ていただくことがありがたい事なのですが、いまだに青果部門の売上げは低空飛行のままです。

やはり、放射能の影響が続いていますから仕方がないのですが、これがいつまで続くのやら、一番大事なのは自分の体の状態(内部被爆)を早く知りたいですよね、これまでいろんなものを食べてきて内部被爆がどうなっているのかが判ればそし

てたいしたことがない事が判れば、今の食生活で大丈夫だということを確認できれば、少しは安心した食生活が送られるようになるはずですが、そうなれば地物の野菜や果物ももう少しは売れるようになると思います。

南相馬市から11月15日火朝 2011-11-15 05:30:00
<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/04eb4503b473115c5f536cbb52f61a7d>

『この地に欲しいもの』

学校かな、社会人の学校です。放射能、原発、電力、エコ、環境、宗教、人生、ライフスタイル

政治、行政、コミュニティー、などなど、今、の現状を知るうえで、これからの生き方、生活の仕方、気持ちの持ちよう、人の関わり方、正しい知識だったり、知らなかったことの発見、いろんなことを学ぶ場が必要だと思います。特にこの地ではながらの放射能、原発、電力、こういった専門的な知識を学べる学校を設立して、全国の学生はもとより社会人でもこの地に来て短期間でもこの地に来てもらって学習してもらい、学生ならボランティアと一緒に単位も付けるとかする、この地で生活していく人たちには、カウンセリング的な事とか、新しいコミュニティーの確立、生きがいの出てくる学習など、やはり人は何かを学ぶことが、必要だと思います。

何せ、全国、世界中から南相馬市に人が集まっていたく工夫が必要でしょう。

自動車学校ではないですが、除染の学校でもいいし、省エネコンサルタントの資格取得の学校、

あたらしいまち作り、行政を研究する機関の設置、環境研究の機関の設置、いろいろあると思います、なにせ交流人口を増やしていくことが大事でしょう。

#####

存続のために・・・真野川サケ漁再開

[麵喰い]CrosS (2011.11.16 10:30)

相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/4201.html>

こんにちは～CrosS です(＊∇＊)ノ

毎年行われていた「サケ漁」

南相馬市鹿島区の真野川のやな場は津波被災により全てが流されてしまいました。

サケ漁の存続の危機を真野川鮭増殖組合の方々により、新たな「やな場」を設置、サケ漁を再開する事となりました。



真野川の岸から岸まで網が張られ、(川幅約 100m 以上はあります)

真野川の上流へと向からサケ達が、やな場に集まります。



「今まで見てきた中で今年が一番サケが多い。」

と、組合の方からお話を聞くことが出来ました。

確かに、遠くから見てもサケが沢山いる事が分ります。

11月15日頃～大型のサケが沢山見れるとの事。

水揚げされたサケは、鹿島区の上真野地区にある「ふ化場」へと運ばれ受精作業が行われます。

受精作業は今月末頃まで行い、来年の2月下旬～3月初旬にかけて稚魚を放流します。

4年後の真野川サケ漁が存続出来る様に。

例年までは相双地域のここだけで

いくら・荒巻鮭づくりを体験することができました。

残念ながら組合の方のお話だと今年はいけないとの事。

以前の様子はこちらから(相双ゆたどさ:2010.11.22 鮭の築場でいくら・荒巻鮭づくり体験)

大震災・大津波にも負けず、また元気に帰ってきたサケ達。

私達、人間もサケに負けてられません。



#####

【 驚いたおはなし～NNNDキュメント～ 】

ヨシユキ副園長 よつば青雲ブログ 2011 年 11 月 14 日

よつば保育園ヨシユキ副園長が、青雲の志で保育を綴る!

<http://yotsuba-ho.seesaa.net/article/235225403.html>

【 驚いたおはなし～NNNDキュメント 】とは？

毎週日曜日の夜中1:00～1:30に

日本テレビで放送されている

『NNNDキュメント』ってご存知ですか？

…実は私、震災以後この番組を欠かさず見ていていつも元気や勇気をもらっていたんです。震災でつらいことがあったにも関わらず、前を向いて生きている人を特集している番組なんです、本当に毎回感動して涙してしまいます。「ああ、なんて強い人だろう」「オレもまだまだ動かないや」と自分自身を奮い立たせてくれる番組です。

昨夜11月13日(日)の夜中も見ていました。そして、番組が終わって、何気に次週の予告が始まってビックリ!!

…「え？オレ!？」間違いなく、そのテレビの画面に映っていたのは私でした。「除染してもまた除染の繰り返しなんです。」とぼやいているシーンでした。

次週20日(日)は、私と東大の児玉教授を特集した番組とのこと…。まさか自分が出るなんて聞いてもいなかったのも、まさしく青天の霹靂でした。そして今日、ディレクターに慌てて確認したところ「あれ？もう言ってたと思ってました。スママセン。」と一言。…まあ怒っている訳でもなく、驚いただけの話でしたが。

NNNDキュメントという高尚な番組は私にとってかなり敷居の高い番組でしたからそれにまさか自分が出るなんて予想もしていませんでした。それにしても、自分なんかが出ていいのでしょうか？それをディレクターに訊いたところ現場で動いている人の番組なのでいいんです。とのこと。甚だ“恐縮”の一言です。とにかく動いているだけなんです…。まあ、児玉教授がメインだろうからいいか…と思うようにしまし

た。次週の番組表を見ると、NNNDキュメント’11「セシウムと子どもたち 立ちふさがる“除染の壁”」と書いてありました。

約 30 分の番組ですが、この番組作りには相当な時間と労力とディレクター含めた局の熱意や思いが反映されている番組だとか。

そういえば、福島中央テレビさんは私が“もりん号”(ピンクのチャリ)で避難所回りをしていた頃からくっついて応援してくれていました。

ですから、同系列局のキー局である日テレさんのディレクターと関係しながら作った番組なのですね。

そう考えると、テレビの番組作りって、相当な思い入れが入っているんです。

わずか 30 分の番組に何十時間、いや何百時間ものフィルムを回しているのですから。本当に頭が下がります。

マスコミ対応で、いろいろ悪く報道されている部分がある反面、熱い思いを持って、真剣に現場を取材して、理解して、それをテレビという画面を通して訴えようとしている人もいます。

見てくれた人が、テレビの画面を通して“元気”や“一歩踏み出す勇気”が出るきっかけになれば…

一人でも、そんな人が出てくれたら、私もうれしくなります。一緒にがんばっていききたい…そんな思いでいっぱいです。これを機会に、また新たな人との出会いがあったら、私にとっても、とても喜ばしいことです。

そしてその出会いによって、南相馬がさらに回復してくる流れが少しでも速まればいいかなと思っています。

#####

妊婦に腕時計型線量計を貸し出し

南相馬市 写真で見る東日本大震災

<http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-11/watch.jsp>

【2011 年 11 月 9 日】

市内の妊婦に腕時計型放射線量測定器(ガイガーカウンター)を無料で貸し出す「ベビーガイガーサービス」を始めました。

市と協定書を交わした日本サード・パーティーは、対象者に1個ずつ測定器を渡して使用方法の説明を行いました。

1年間無料で貸与される腕時計型線量計は、即時に空間線量と個人の積算線量を確認することができ、設定した放射線量を超えた場合はアラームが鳴る仕組みです。



▲受付で手渡される測定器



▲ベラルーシのポリマスター社製の測定器



▲測定器を装着



▲表示される放射線量を確認

高校に続き相馬農業高校が 8 か月ぶりに自校での授業を再開しました。

登校する生徒の中には初めて自校に登校する1年生の姿もあり、教職員が玄関前で出迎えました。

同校では水田や畑の除染が手付かずのため当面は見送りますが、ビニールハウスや温室での実習は再開するそうです。



▲自転車で登校



▲元の校舎に登校する生徒

期日前投票が始まりました

<http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-11/kijitsumae.jsp>

【2011年11月11日】

11月20日に投開票が行われる福島県議選の期日前投票が始まりました。

今回の選挙では鹿島区役所のほか、仮設住宅が多い集会場やショッピングセンター、道の駅南相馬に期日前投票所を設け、投票しやすい環境を整えました。

皆さん、棄権しないで投票しましょう。



▲新たに設置された投票所「南相馬ジャスモール」



▲投票に訪れた有権者



▲投票を見守る立会人



▲一票を投じる有権者



▲8か月ぶりの校舎へ



▲教職員が出迎える玄関

新鮮な気持ちで自校へ登校

http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-11/high-school_2.jsp

【2011年11月14日】

緊急時避難準備区域が解除されたことを受け、先月の原町